

Matrox TripleHead2Go



ユーザーマニュアル



ご注意

本製品の内容の一部または全部を無断で転用することを禁止いたします。
この製品の仕様およびマニュアルに記載されている事柄は、将来予告なしに変更されることがあります。
記載された各商品名等は、各社の商標または登録商標です。

安全上のご注意



警告

以下の事項を無視し、誤った取扱いをすると、火災や人身事故になる可能性があります。

お客様ご自身で本製品を修理・改造しないで下さい。火災、感電の原因になります。煙が出る、異臭がするなど異常が発生した場合は直ちに本製品及び周辺機器（PCやモニタ等）の電源を切り、使用を中止して下さい。異常な状態のまま使用すると火災、感電の原因になります。
内部に水、異物等が入った場合やキャビネットを破損した場合は使用を中止して下さい。感電の原因になります。



注意

以下の事項を無視し、誤った取扱いをすると、傷害又は物的損害が発生する可能性があります。

油煙、湯気、湿気、埃の多い場所に放置しないで下さい。また、これらに起因する破壊を防止するため、本製品を設置・保管・運搬等する場合には十分にご注意下さい。直射日光にあたる場所や熱器具の近くに設置・保管しないで下さい。内部温度が上がり、故障の原因となることがあります。
本製品を床面に放置しないで下さい。踏みつけて破損やけがの原因になります。
本製品を長時間使用した場合、内部電気回路の動作に伴う発熱により表面が高温になります。故障ではありませんが、通常よりも異常に熱くなった場合は直ちに本製品及び周辺機器（PCやモニタ等）の電源を切り、使用を中止して下さい。

目次

ご注意	3
安全上のご注意	3
ソフトウェアの品質保証	7
ソフトウェアのサポートについて	7
保証規定	8
1. はじめに	9
2. Matrox TripleHead2Go の特長	9
3. パッケージ内容	9
4. 動作環境	10
5. DVD-ROM について	11
6. TripleHead2Go インストール手順	12
6-1. モニターの解像度を設定する	12
6-2. システムのシャットダウン	12
6-3. TripleHead2Goの接続	12
TripleHead2Go デジタル版	13
TripleHead2Go DisplayPort 版	19
TripleHead2Go デジタル版 SE	25

マルチ GXM サポート for TripleHead2Go	30
6-4. USB ケーブル接続の確認	32
6-5. ソフトウェアのインストール	32
7. ソフトウェアのアンインストール	34
8. Matrox PowerDesk の概要	35
8-1. Matrox PowerDesk メインメニュー	35
8-2. Multi-Display Setup	36
マルチ GXM サポート for TripleHead2Go	39
8-3. Desktop Management	40
8-4. Keyboard Shortcuts	41
8-5. System Settings	41
8-6. Administrator Options	41
8-7. Help and Troubleshooting	42
8-8. About	42
9. トラブルシューティング	43
10. 製品情報	49

***ソフトウェアの品質保証**

弊社は、ソフトウェアの品質に関して以下の事項に限り保証させていただきます。
その他の保証内容につきましては、保証書をご覧ください。

ソフトウェアが入っている DVD-ROM に欠陥がないこと。

ソフトウェアが DVD-ROM に正しく記録されていること。

ソフトウェアが実質的にマニュアル等のドキュメントの記述の通り機能すること。

以上の保証はソフトウェアおよびマニュアル等の全てのドキュメントに関する唯一の保証であって、弊社は明示・黙示を問わず、また、商品性の黙示の保証および特定目的への適合性に限らず、一切の保証をいたしません。

また弊社は、ソフトウェアの使用、データの消失等によりお客様および第三者が被った必然的、特別、間接的あるいは偶発的な損害について一切の責任を負わないものとします。

ソフトウェアのサポートについて

本製品にはドライバーソフトウェアのほかにアプリケーションソフトウェアが同梱されている場合がありますが、それらのソフトウェアはすべてバンドル製品です。これらのバンドルソフトウェアにつきましては、弊社およびMatrox社ではサポート対象外とさせていただいております。したがって、お問い合わせ等のご遠慮下さい。

保証規定

1. 本製品の保証期間はご購入後1年間です。保証期間内の製品の不具合につきましては、無償で修理または代品と交換をいたします。但し、保証期間内においても次のような場合は有償となります。また、修理等をいたしかねる場合があります。

保証書の提示がない場合

保証書の必要事項の未記入、および内容を改変された場合

ご購入日が確認できる領収書等のご提示がない場合

ご購入後の輸送および移動中における落下、衝撃などお客様のお取扱いに起因して発生した故障、損傷の場合

火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、および公害、異常電圧等による故障、損傷の場合

ご使用時の不備、あるいは本製品が接続されている他の機器に起因した故障、損傷の場合

弊社以外で本製品の修理、調整、および改造をされた場合

製品内のマニュアル等のドキュメントに記載されている使用方法、ご注意に反する使用や取扱いに起因して発生した故障、損傷の場合

特定のハードウェア/ソフトウェアでの動作の不具合（いわゆる相性）の場合

本製品を第三者に譲渡した場合

保証書を紛失等した場合、再発行はいたしませんのでご注意ください。

弊社は、本製品の故障またはその使用によって生じた直接または間接の損害についての責を負わないものとします。

本製品は、全てのPC/AT互換機での完全な動作と互換性を保証するものではありません。

2. 本保証で提供するサービスは、修理または、代品との交換についてのみであり、それ以外のサービス（故障解析や代替品の貸出、代替品の先行出荷等）は理由の如何を問わず行わないものとします。
3. 法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても弊社は使用または使用不能から生ずる損害（事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、またはその他の金銭的損害を含む）に関して、一切の責務を負わないものとします。
4. 本保証は、日本国内においてのみ有効です。国外からの修理依頼はお受けしておりません。

1. はじめに

このたびは弊社の Matrox TripleHead2Go をご購入いただき誠にありがとうございます。Matrox TripleHead2Go は、Matrox 社が独自に開発した外付けのマルチモニター対応拡張モジュールです。対応のグラフィックスハードウェアの出力ポートに接続することで簡単に2または3画面のマルチモニター環境を構築することが可能です。従来のグラフィックスボードのように筐体を開けて増設する必要がありませんので、ハードウェアの専門知識がない方でも簡単にセットアップが行え、且つ作業に伴う故障などのリスクを回避することができます。また、オフィス等で多数の PC にセットアップする際の時間的なロスを大幅に軽減します。2または3画面の広いデスクトップ環境は、ゲーム、クリエイティブ、ビジネスなど様々な分野でマルチモニターの新たな可能性を広げる製品です。

2. Matrox TripleHead2Go の特長

Matrox社が独自に開発したボードの増設が必要ない外付けタイプのマルチモニター対応拡張モジュール

持ち運び可能な手のひらサイズのコンパクトな筐体

互換性のあるグラフィックスハードウェアの出力に接続するだけの簡単なセットアップ

3840 × 1200、3072 × 768、2560 × 1024、2400 × 600 の各解像度をサポート

(型番及び組み合わせるグラフィックスハードウェアにより設定可能な解像度が異なります。)

現在、ご使用の PC のグラフィックスハードウェアをそのまま利用し、グラフィックスハードウェアのパフォーマンスを最大限生かす為、無駄のないアップグレードが可能

マルチ GXM サポート - 同一型番の TripleHead2Go を 2 台接続することで、最大 6 画面までのマルチモニター出力に対応

(互換性のあるシステムに限ります。詳細については、30 ページをご覧ください。)

3. パッケージ内容

TripleHead2Go デジタル版 < 型番 : T2G/D > ¹

Matrox TripleHead2Go デジタル版本体	/ 1
Matrox 入力ケーブル (Dsub15 to Dsub15 ケーブル)	/ 1
Matrox 入力ケーブル (DVI to DVI ケーブル)	/ 1
USB ケーブル	/ 1
保証書	/ 1
DVD-ROM	/ 1

TripleHead2Go DisplayPort 版 < 型番 : T2G/DP > ²

Matrox TripleHead2Go DisplayPort 版本体	/ 1
Matrox 入力ケーブル (DisplayPort to DisplayPort ケーブル)	/ 1
Mini DisplayPort to DisplayPort アダプター	/ 1
USB ケーブル	/ 1
保証書	/ 1
DVD-ROM	/ 1

TripleHead2Go デジタル版 SE < 型番 : T2G/DSE >

Matrox TripleHead2Go デジタル版 SE 本体	/ 1
Matrox 入力ケーブル (DisplayPort to DisplayPort ケーブル)	/ 1
Matrox 入力ケーブル (Mini DisplayPort to DisplayPort ケーブル)	/ 1
USB ケーブル	/ 1
保証書	/ 1
DVD-ROM	/ 1

- 1 アナログ入力モニターと接続する場合、別途、DVI-Dsub15変換アダプターが必要です。
- 2 DVI 入力モニターと接続する場合、別途、DisplayPort-DVI 変換ケーブルが必要です。

* この他に英語版添付品が同梱されている場合があります。

* カスタマーサポートについては、保証書をご覧ください。

4. 動作環境

1 つ、または、2 つの VGA 出力、DualLink-DVI 出力または、DisplayPort 出力端子を装備した PC / AT 互換機 ¹

1 つ、または、2 つの電源供給可能な USB ポート

DVD-ROM ドライブ (デバイスドライバをインストールするため)

Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows Server 2003

Windows Server 2008 (32bit / 64bit 両対応)

TripleHead2Go と接続可能なモニタ ²

- 1 互換性のあるシステムに限ります。互換性のないシステムで使用した場合、正常に動作しません。詳細についてはウェブサイトをご覧ください。

<http://www.matrox.com/graphics/en/support/compatibility/gxm/home/>

- 2 接続するモニターは同性能・同仕様のものを推奨します。本製品がサポートする解像度・リフレッシュレートについては「10. 製品情報」（49 ページ）をご覧ください。

* 弊社は、告知なしに製品仕様を変更する権利を有します。

5. DVD-ROM について

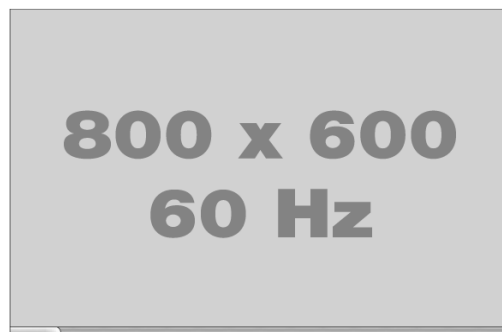
添付のDVD-ROMには対応OS用ドライバーが入っています。ドライバー及び、ソフトウェアのインストールについては「6-5. ソフトウェアのインストール」（32 ページ）をご参照下さい。

6. TripleHead2Go インストール手順

6-1. モニターの解像度を設定する

TripleHead2Go をインストールする前に、予め、ご利用になる P C で画面の解像度及びリフレッシュレートを 800*600@60Hz に変更して下さい。

800*600 @ 60Hz 以外の解像度のまま TripleHead2Go を接続し、システムを起動した場合、正常に画面が表示できず、設定が行えない場合がございます。



6-2. システムのシャットダウン

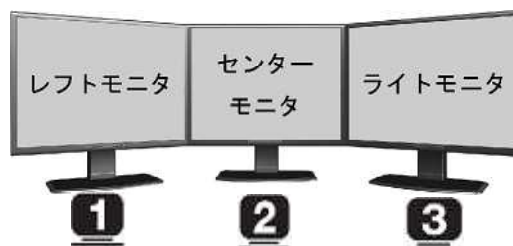
Windows の「スタート」アイコンから「シャットダウン」をクリックし、Windows を終了します。

6-3. TripleHead2Go の接続

この項目では、TripleHead2Go とモニタ及び P C との接続について解説します。製品により接続方法が異なりますので、製品に対応した項目をご覧ください。

< モニターの設置位置について >

モニター接続の解説で使用しているモニタの位置を示す表現については、右の図を参照して下さい。



注意： 本製品、P C、モニターの破損を防ぐため、下記の点にご注意下さい。

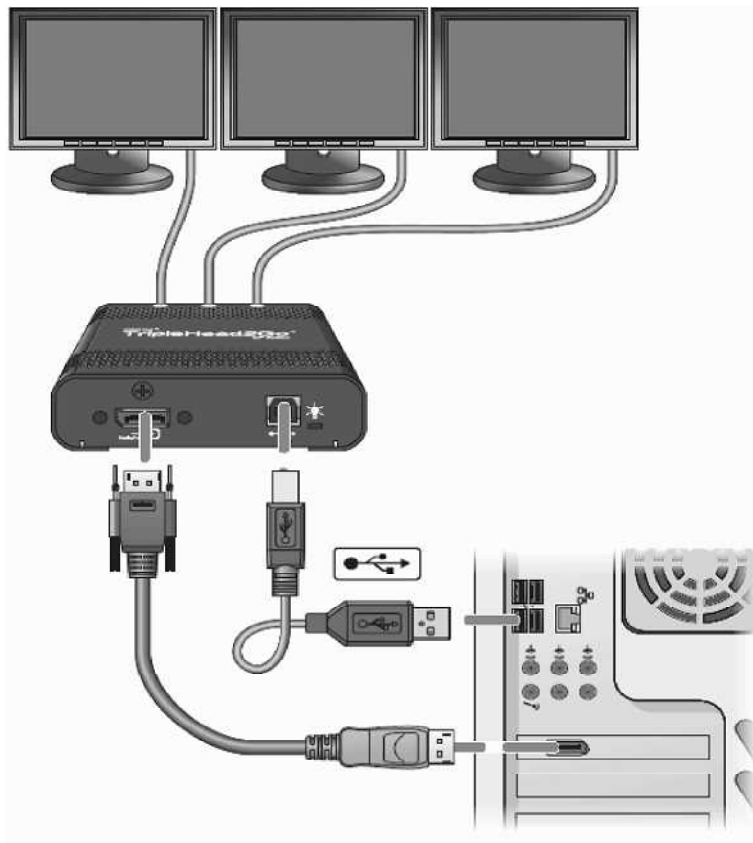
1. セットアップの際、各コネクター類について、容易に外れないようにしっかりと固定して下さい。使用中にコネクターが外れると破損の原因となる場合があります。
2. P C の電源が入っている状態でモニターの接続を変更しないで下さい。破損の原因となる場合があります。
3. 本製品の性能を最大限に引き出す為、接続する3台のモニターは、同一製品（性能が同じもの、つまり、解像度及びリフレッシュレートが同じである）の接続を推奨します。

TripleHead2Go デジタル版 (T2G/D)


この項目では、TripleHead2Go デジタル版とDVI 入力モニターとの接続について解説します。次の手順にしたがって接続して下さい。

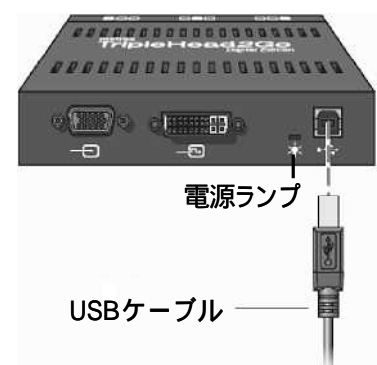
- 3 台のモニター (TripleHead モード) との接続 -


< 接続の概要 >



Step1 TripleHead2Go を接続する前に PC の電源が入っていないことを確認します。

Step2 製品に同梱の USB ケーブルの片側 (Type B) を TripleHead2Go 本体の USB ポート () に接続します。もう一方 (Type A) を PC 側の電源供給可能な USB ポート (通常は、PC 本体の USB ポート) に接続します。



Step3 ご利用の PC のグラフィックスハードウェアの出力が DualLink-DVI に対応している場合、製品に同梱の Matrox 入力ケーブル (DVI to DVI) の片側を PC 本体のグラフィックスハードウェアの出力コネクタ (DVI) に接続します。もう一方を TripleHead2Go の DVI インプットコネクタ () に接続します。両端共に固定用スクリューを回し、外れないように固定します。




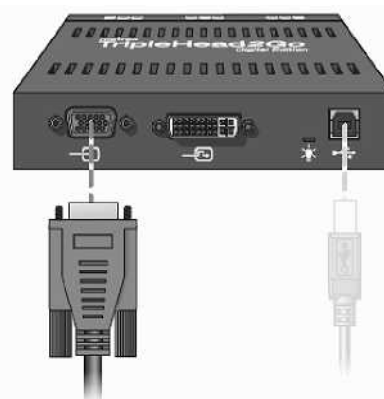
Matrox 入力ケーブル
(DVI-DVI)

DVI 出力には、DualLink と SingleLink の 2 通りの方式がございます。TripleHead2Go の DVI インプットは、DualLink 専用となっております。


ご利用のグラフィックスハードウェアが SingleLink の場合は、Matrox 入力ケーブル (Dsub15 to Dsub15) を使用して接続して下さい。

詳細につきましては、グラフィックスハードウェアの仕様をご確認下さい。

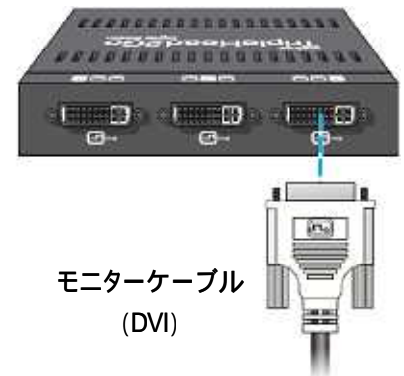
ご利用の PC のグラフィックスハードウェアの出力が Dsub15 (アナログ) または、DVI (Single-Link) の場合、同梱の Matrox 入力ケーブル (Dsub15 to Dsub15) の片側を PC 本体のグラフィックスハードウェアの出力コネクタに接続します。もう一方を TripleHead2Go の Dsub15 インプットコネクタ () に接続します。両端共に固定用スクリューを回し、外れないように固定します。




Matrox 入力ケーブル
(Dsub15-Dsub15)

- Step4 レフトモニター（モニター1）として使用するモニターのモニターケーブルを TripleHead2Go のインプットコネクター1（）に接続します。

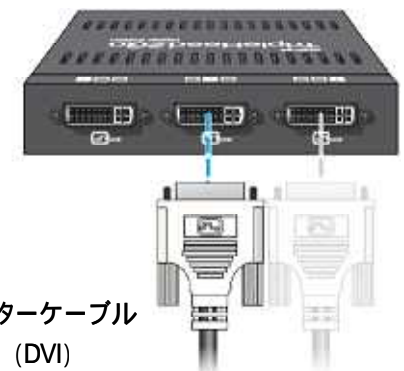
アナログ入力モニターと接続する場合は、DVI Dsub15変換コネクタ（別売）を使用して接続します。



モニターケーブル
(DVI)

- Step5 センターモニター（モニター2）として使用するモニターのモニターケーブルを TripleHead2Go のインプットコネクター2（）に接続します。

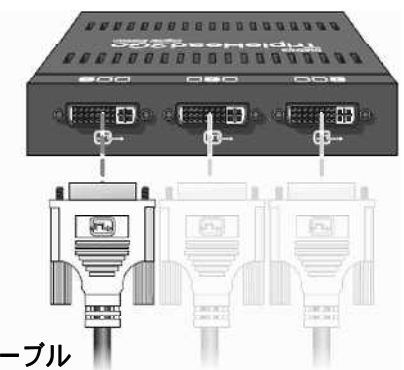
アナログ入力モニターと接続する場合は、DVI Dsub15変換コネクタ（別売）を使用して接続します。



モニターケーブル
(DVI)

- Step6 ライトモニター（モニター3）として使用するモニターのモニターケーブルを TripleHead2Go のインプットコネクター3（）に接続します。

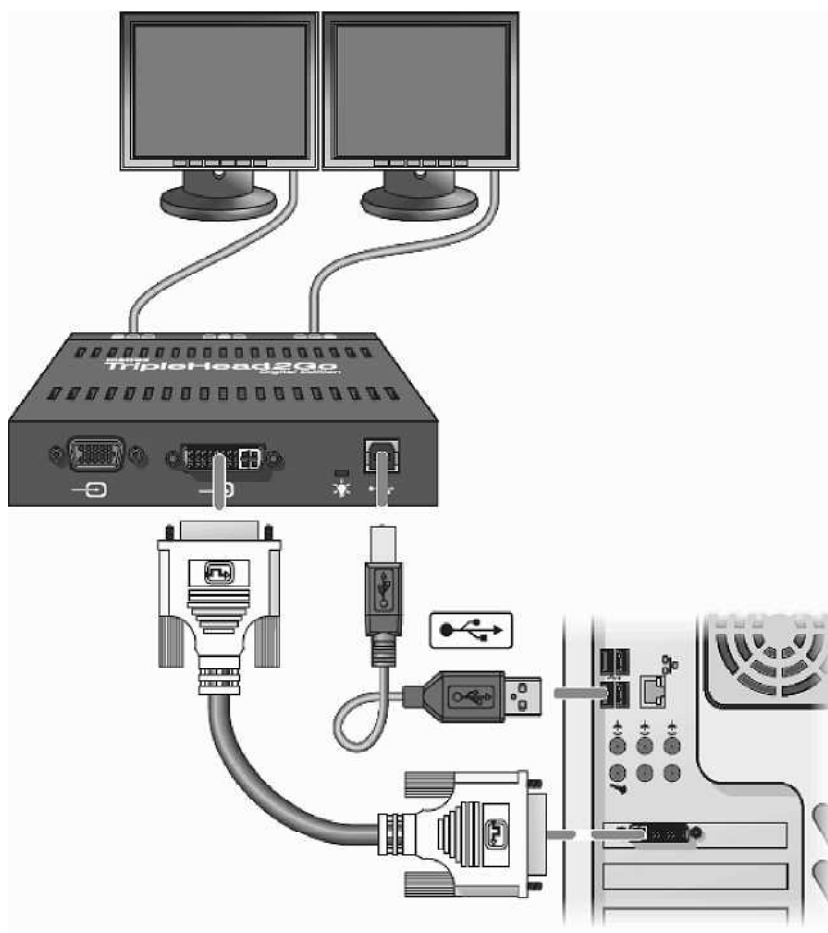
アナログ入力モニターと接続する場合は、DVI Dsub15変換コネクタ（別売）を使用して接続します。




モニターケーブル
(DVI)

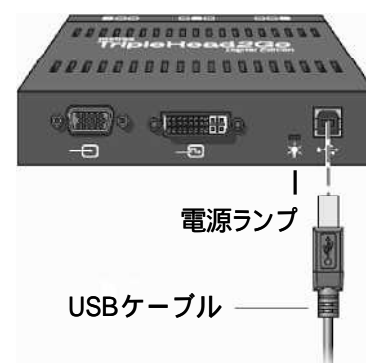
- 2 台のモニター（DualHead モード）との接続 -


< 接続の概要 >



Step1 TripleHead2Go を接続する前に PC の電源が入っていないことを確認します。

Step2 製品に同梱の USB ケーブルの片側（Type B）を TripleHead2Go 本体の USB ポート（）に接続します。もう一方（Type A）を PC 側の電源供給可能な USB ポート（通常は、PC 本体の USB ポート）に接続します。



Step3 ご利用の PC のグラフィックスハードウェアの出力が DualLink-DVI に対応している場合、製品に同梱の Matrox 入力ケーブル (DVI to DVI) の片側を PC 本体のグラフィックスハードウェアの出力コネクタ (DVI) に接続します。もう一方を TripleHead2Go の DVI インputコネクタ () に接続します。両端共に固定用スクリューを回し、外れないように固定します。




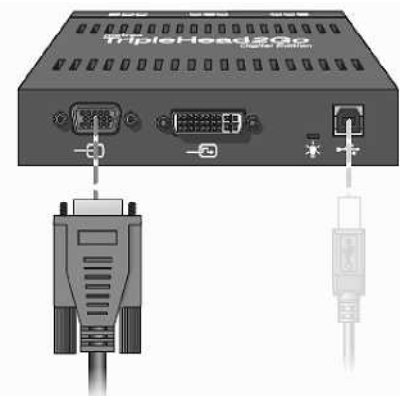
Matrox入力ケーブル
(DVI-DVI)

DVI 出力には、DualLinkとSingleLinkの2通りの方式がございます。TripleHead2GoのDVIインputは、DualLink専用となっております。


ご利用のグラフィックスハードウェアがSingleLinkの場合は、Matrox入力ケーブル (Dsub15 to Dsub15) を使用して接続して下さい。

詳細につきましては、グラフィックスハードウェアの仕様をご確認下さい。

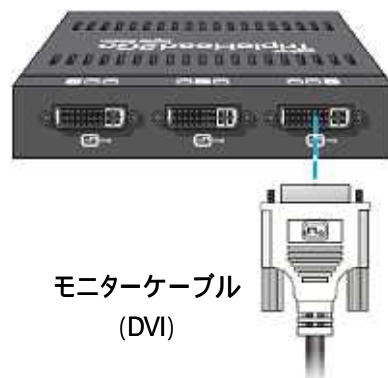
ご利用の PC のグラフィックスハードウェアの出力が Dsub15 (アナログ) または、DVI (Single-Link) の場合、同梱の Matrox 入力ケーブル (Dsub15 to Dsub15) の片側を PC 本体のグラフィックスハードウェアの出力コネクタに接続します。もう一方を TripleHead2Go の Dsub15 インputコネクタ () に接続します。両端共に固定用スクリューを回し、外れないように固定します。



Matrox入力ケーブル
(Dsub15-Dsub15)

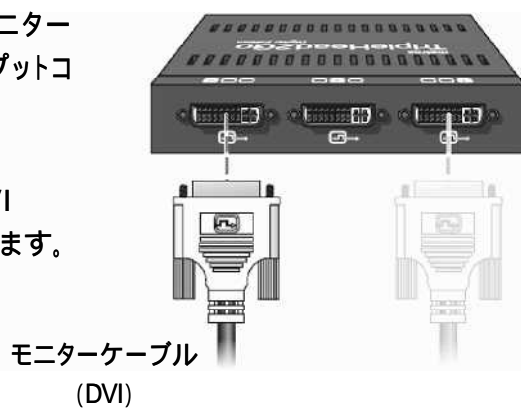
- Step4 レフトモニター（モニター1）として使用するモニターのモニターケーブルを TripleHead2Go の入力コネクタ1（  ）に接続します。

アナログ入力モニターと接続する場合は、DVI Dsub15変換コネクタ（別売）を使用して接続します。



- Step5 ライトモニター（モニター3）として使用するモニターのモニターケーブルを TripleHead2Go の入力コネクタ3（  ）に接続します。

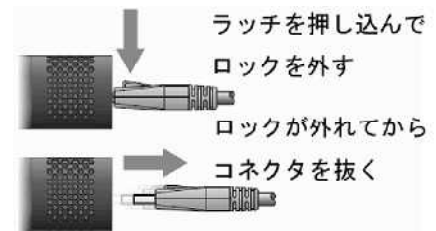
アナログ入力モニターと接続する場合は、DVI Dsub15変換コネクタ（別売）を使用して接続します。



TripleHead2Go DisplayPort 版 (T2G/DP)

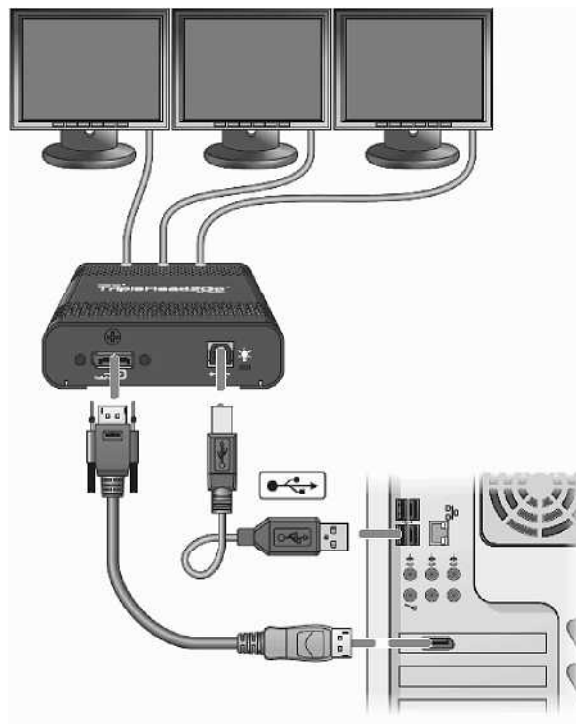
この項目では、TripleHead2Go DisplayPort 版と DisplayPort 入力モニターとの接続について解説します。次の手順にしたがって接続して下さい。

DisplayPort コネクタには、落下防止の為、ラッチが付いています。コネクタを抜く際は、ラッチを押し込みロックを外した状態で行って下さい。そのままの状態で行き抜くとコネクタ破損の原因となりますのでご注意下さい。



- 3 台のモニター (TripleHead モード) との接続 -


< 接続の概要 >



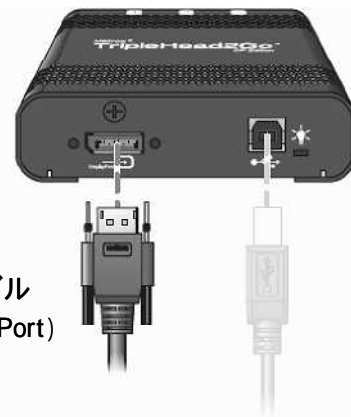
Step1 TripleHead2Go を接続する前に PC の電源が入っていないことを確認します。


Step2 製品に同梱の USB ケーブルの片側 (Type B) を TripleHead2Go 本体の USB ポート () に接続します。もう一方 (Type A) を PC 側の電源供給可能な USB ポート (通常は、PC 本体の USB ポート) に接続します。



- Step3 製品に同梱の Matrox 入力ケーブルの片側を PC 本体のグラフィックスハードウェアの出力コネクタに接続します。もう一方を TripleHead2Go の入力コネクタ () に接続し、固定用スクリューを回し外れないように固定します。

Matrox入力ケーブル
(DisplayPort-DisplayPort)



- Step4 レフトモニター (モニター1) として使用するモニターのモニターケーブルを TripleHead2Go の入力コネクタ1 () に接続します。

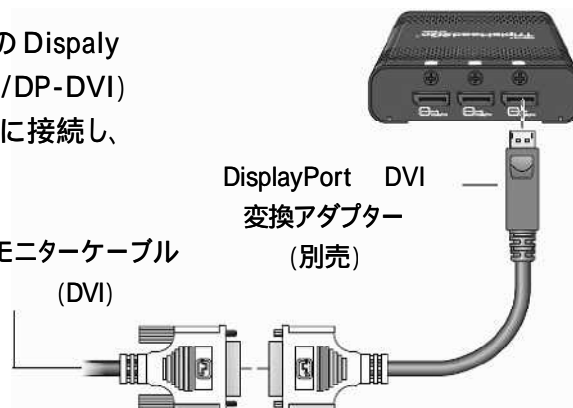
モニターケーブル
(DisplayPort)




モニター側の入力が DVI の場合、別売の DisplayPort DVI 変換アダプター (型番 : CAB/DP-DVI) を TripleHead2Go の入力コネクタ1に接続し、モニターケーブル (DVI) と接続します。

モニターケーブル
(DVI)

DisplayPort DVI
変換アダプター
(別売)

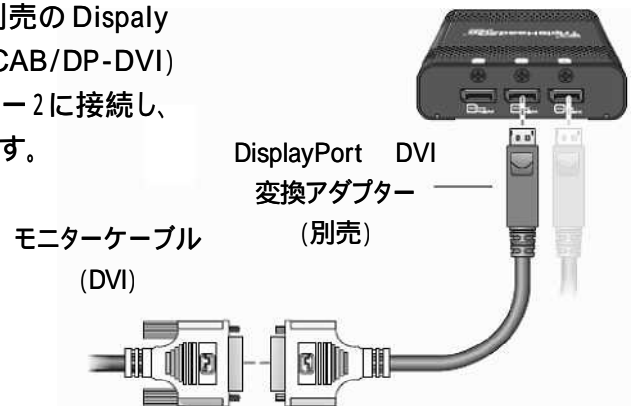


- Step5 センターモニター (モニター2) として使用するモニターのモニターケーブルを TripleHead2Go の入力コネクタ2 () に接続します。

モニターケーブル
(DisplayPort)



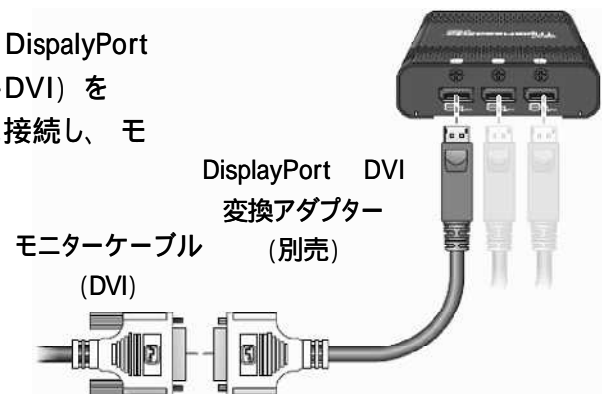
モニター側の入力が DVI の場合、別売の DisplayPort DVI 変換アダプター (型番 : CAB/DP-DVI) を TripleHead2Go のインプットコネクター 2 に接続し、モニターケーブル (DVI) と接続します。



Step6 ライトモニター (モニター 3) として使用するモニター
のモニターケーブルを TripleHead2Go のインプットコ
ネクター 3 (**3**) に接続します。

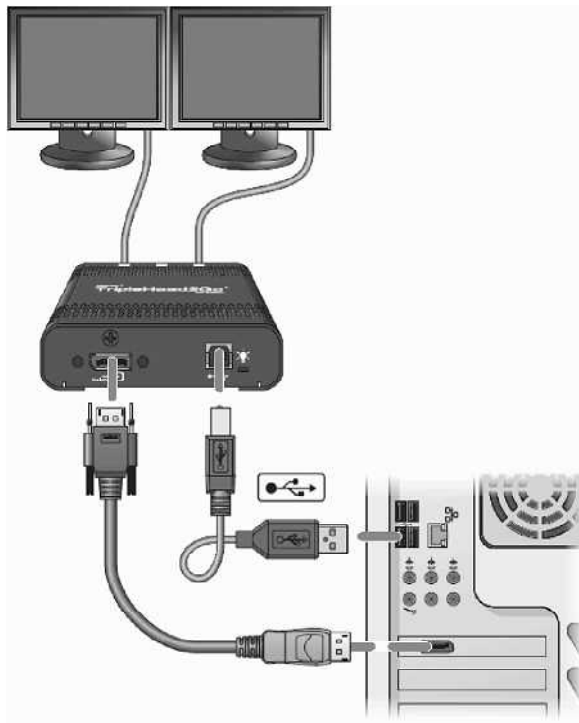


モニター側の入力が DVI の場合、別売の DisplayPort
DVI 変換アダプタ (型番 : CAB/DP-DVI) を
TripleHead2Go のインプットコネクター 3 に接続し、モ
ニターケーブル (DVI) と接続します。




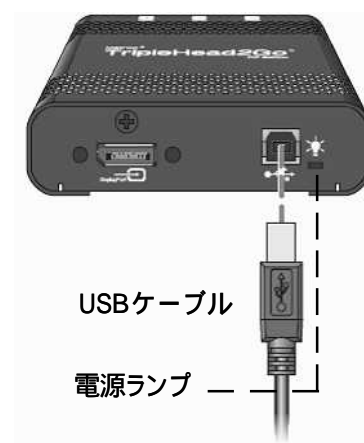
- 2 台のモニター（DualHead モード）との接続 -


< 接続の概要 >



Step1 TripleHead2Go を接続する前に PC の電源が入っていないことを確認します。


Step2 製品に同梱の USB ケーブルの片側（Type B）を TripleHead2Go 本体の USB ポート（）に接続します。もう一方（Type A）を PC 側の電源供給可能な USB ポート（通常は、PC 本体の USB ポート）に接続します。

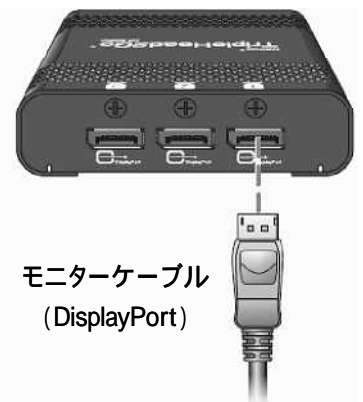


- Step3 製品に同梱の Matrox 入力ケーブルの片側を PC 本体のグラフィックスハードウェアの出力コネクタに接続します。 もう一方を TripleHead2Go のインプットコネクタ () に接続し、固定用スクリューを回し外れないように固定します。

Matrox 入力ケーブル
(DisplayPort - DisplayPort)

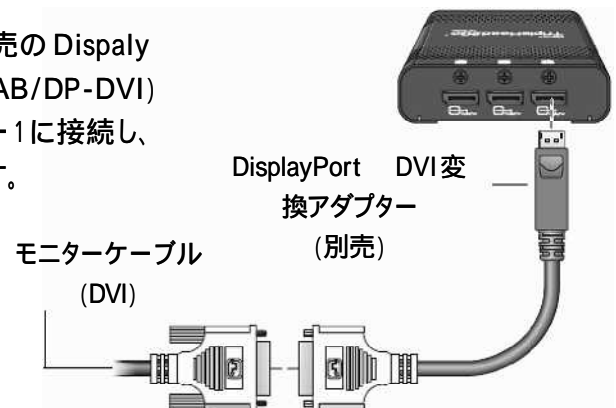


- Step4 レフトモニター (モニター1) として使用するモニターのモニターケーブルを TripleHead2Go のインプットコネクタ 1 () に接続します。




モニターケーブル
(DisplayPort)

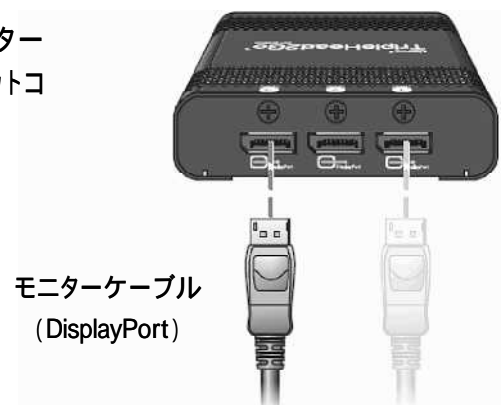
モニター側の入力が DVI の場合、別売の DisplayPort DVI 変換アダプター (型番 : CAB/DP-DVI) を TripleHead2Go のインプットコネクタ 1 に接続し、モニターケーブル (DVI) と接続します。



モニターケーブル
(DVI)

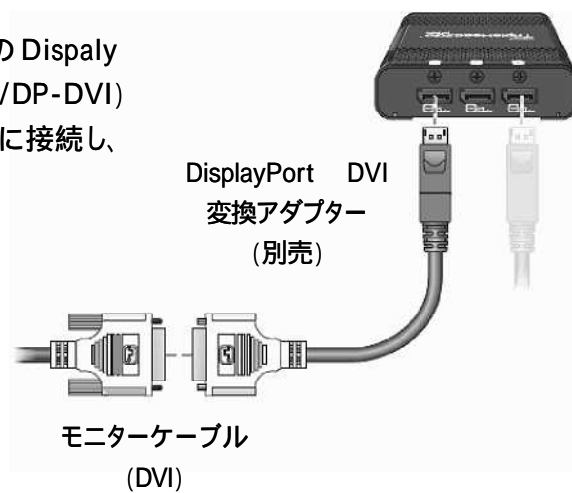
DisplayPort DVI 変換アダプター
(別売)

- Step5 ライトモニター (モニター3) として使用するモニターのモニターケーブルを TripleHead2Go のインプットコネクタ 3 () に接続します。



モニターケーブル
(DisplayPort)

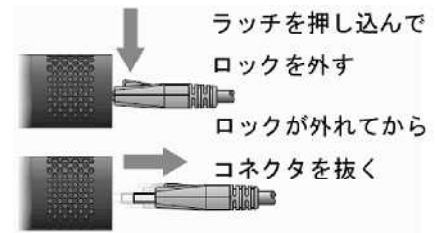
モニター側の入力が DVI の場合、別売の DisplayPort DVI 変換アダプター（型番：CAB/DP-DVI）を TripleHead2Go のインプットコネクター 3 に接続し、モニターケーブル（DVI）と接続します。



TripleHead2Go デジタル版 SE (T2G/DSE)

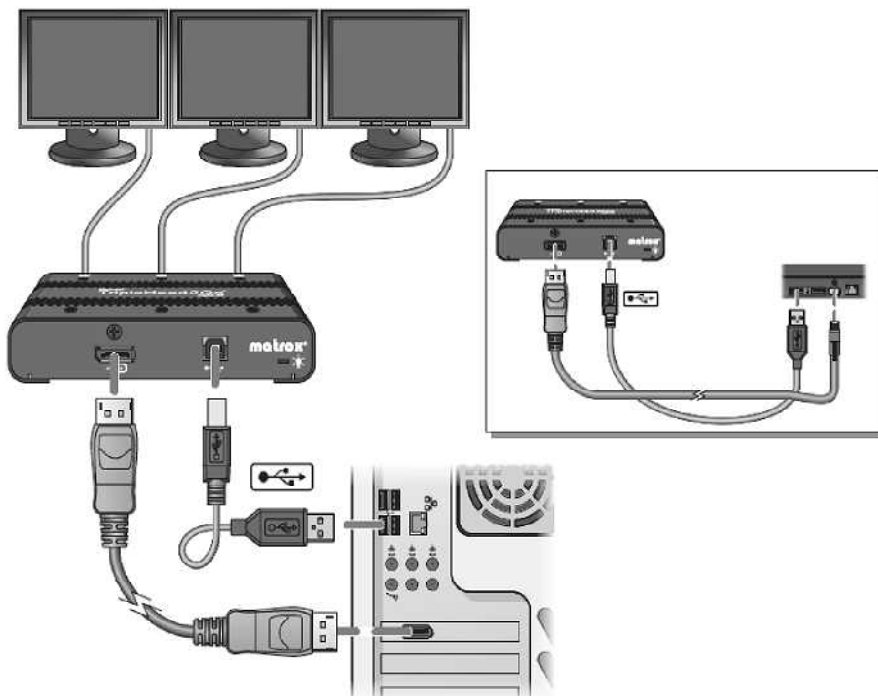
この項目では、TripleHead2Go デジタル版 SE と DVI 入力モニターとの接続について解説します。次の手順にしたがって接続して下さい。

DisplayPort コネクタには、落下防止の為、ラッチが付いています。コネクタを抜く際は、ラッチを押し込みロックを外した状態で行って下さい。そのままの状態では引き抜くとコネクタ破損の原因となりますのでご注意ください。



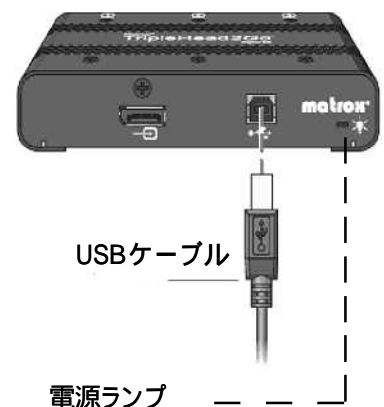
- 3 台のモニター (TripleHead モード) との接続 -


< 接続の概要 >



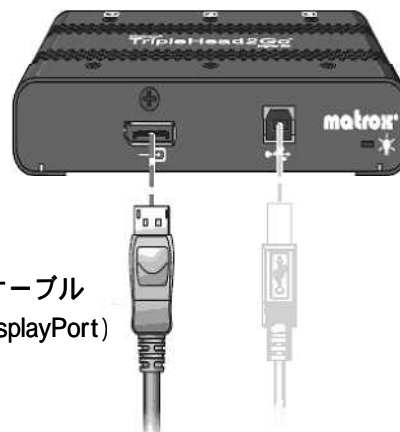
Step1 TripleHead2Go を接続する前に PC の電源が入っていないことを確認します。

Step2 製品に同梱の USB ケーブルの片側 (Type B) を TripleHead2Go 本体の USB ポート () に接続します。もう一方 (Type A) を PC 側の電源供給可能な USB ポート (通常は、PC 本体の USB ポート) に接続します。



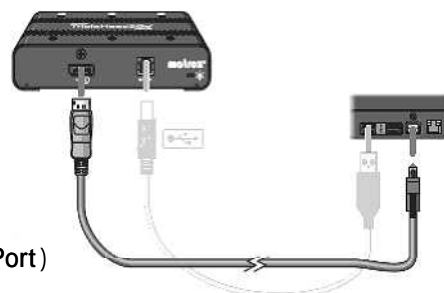
- Step3 製品に同梱の Matrox 入力ケーブルの片側を PC 本体のグラフィックスハードウェアの出力コネクタに接続します。 もう一方を TripleHead2Go の入力コネクタ () に接続します。


Matrox入力ケーブル
(DisplayPort-DisplayPort)



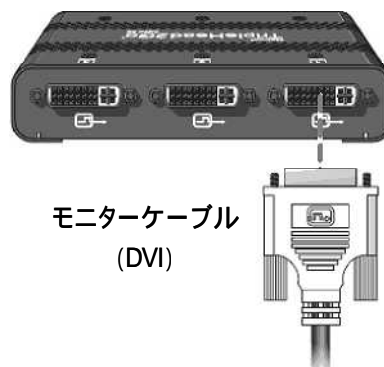
- ラップトップ PC でモニタ出力が Mini DisplayPort の場合、同梱の Mini DisplayPort DisplayPort ケーブルで TripleHead2Go の入力コネクタに接続します。


Matrox入力ケーブル
(Mini DisplayPort-DisplayPort)



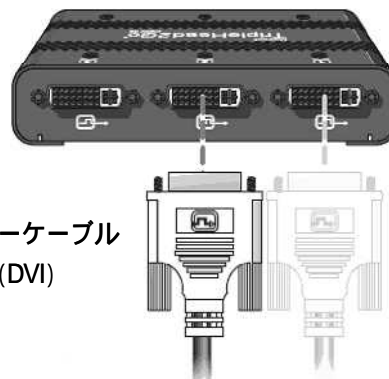
- Step4 レフトモニター (モニター1) として使用するモニターのモニターケーブルを TripleHead2Go の入力コネクタ1 () に接続します。

モニターケーブル
(DVI)



- Step5 センターモニター (モニター2) として使用するモニターのモニターケーブルを TripleHead2Go の入力コネクタ2 () に接続します。

モニターケーブル
(DVI)



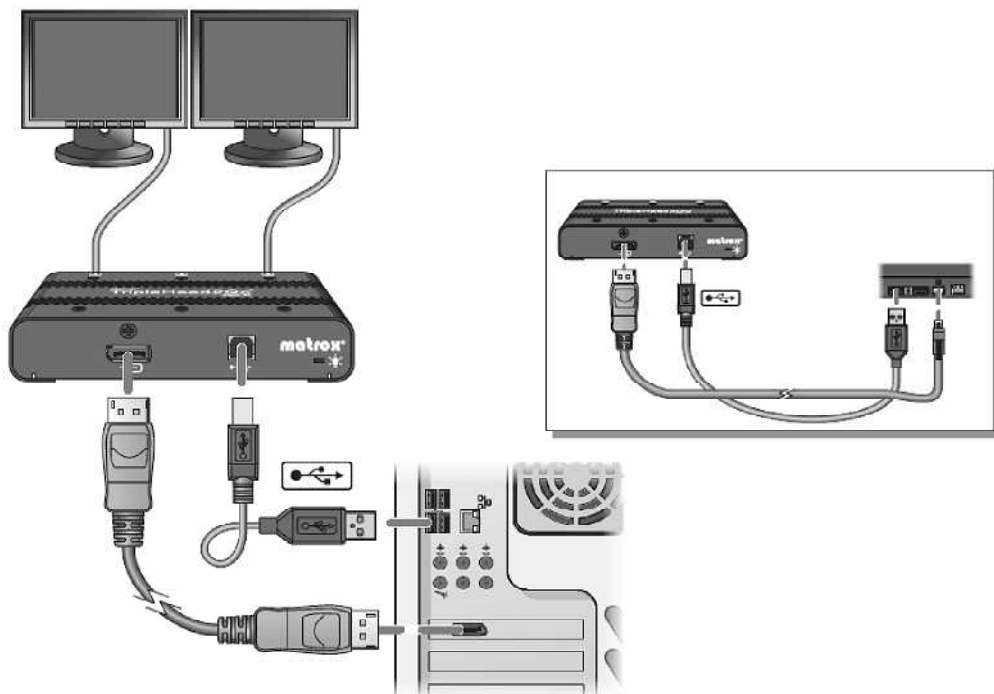
- Step6 ライトモニター（モニター 3）として使用するモニター
のモニターケーブルを TripleHead2Go のインプットコ
ネクター 3（ **3** ）に接続します。

モニターケーブル
(DVI)




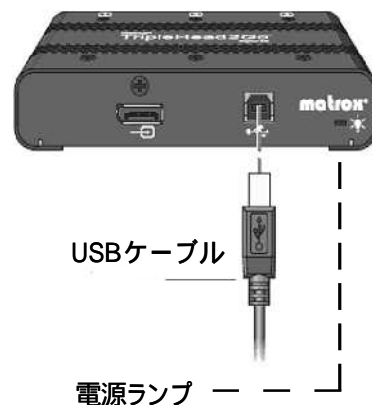
- 2 台のモニター（DualHead モード）との接続 -


< 接続の概要 >



- Step1 TripleHead2Go を接続する前に PC の電源が入っていないことを確認します。

- Step2 製品に同梱の USB ケーブルの片側 (Type B) を TripleHead2Go 本体の USB ポート () に接続します。 もう一方 (Type A) を PC 側の電源供給可能な USB ポート (通常は、PC 本体の USB ポート) に接続します。



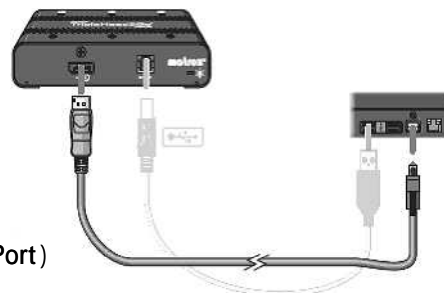
- Step3 製品に同梱の Matrox 入力ケーブルの片側を PC 本体のグラフィックスハードウェアの出力コネクタに接続します。 もう一方を TripleHead2Go のインプットコネクタ () に接続します。


Matrox入力ケーブル
(DisplayPort-DisplayPort)



ラップトップ PC でモニタ出力が Mini DisplayPort の場合、同梱の Mini DisplayPort to DisplayPort ケーブルで TripleHead2Go のインプットコネクタに接続します。


Matrox入力ケーブル
(Mini DisplayPort-DisplayPort)

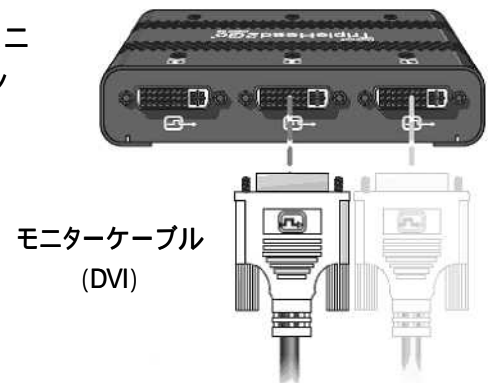


- Step4 レフトモニター (モニター1) として使用するモニターのモニターケーブルを TripleHead2Go のインプットコネクタ1 () に接続します。

モニターケーブル
(DVI)



- Step5 センターモニター（モニター 2）として使用するモニターのモニターケーブルを TripleHead2Go のインプットコネクター 2（）に接続します。



マルチ GXM サポート for TripleHead2Go

この項目では、TripleHead2Go のマルチ GXM サポートについて解説します。 マルチ GXM サポートにつきましては、下記の条件を満たしているシステムである必要があります。

1. 1システムにつき、TripleHead2Go は、最大2台まで
2. 組み合わせる2台の TripleHead2Go は、同一の型番およびモデルであること

< マルチ GXM サポート対応 組み合わせ >

TripleHead2Go デジタル版 (T2G/D) + TripleHead2Go デジタル版 (T2G/D)

TripleHead2Go DisplayPort 版 (T2G/DP) + TripleHead2Go DisplayPort 版 (T2G/DP)

TripleHead2Go デジタル版SE (T2G/DSE) + TripleHead2Go デジタル版SE (T2G/DSE)

上記以外の組み合わせでは、マルチ GXM サポートをご利用することはできません。

3. グラフィックスハードウェア (GPU) は、TripleHead2Go と互換性があり、2面出力対応モデルであること

尚、接続するモニターは同性能・同仕様のものを推奨します。

マルチ GXM サポートをご利用になる場合は、事前に Matrox 社のウェブサイト (マルチ GXM サポート) をご覧頂き、ご利用予定のシステムでマルチ GXM サポートの条件を満たしているかご確認下さい。

http://www.matrox.com/graphics/jp/products/gxm/connect_multiple_gxms/

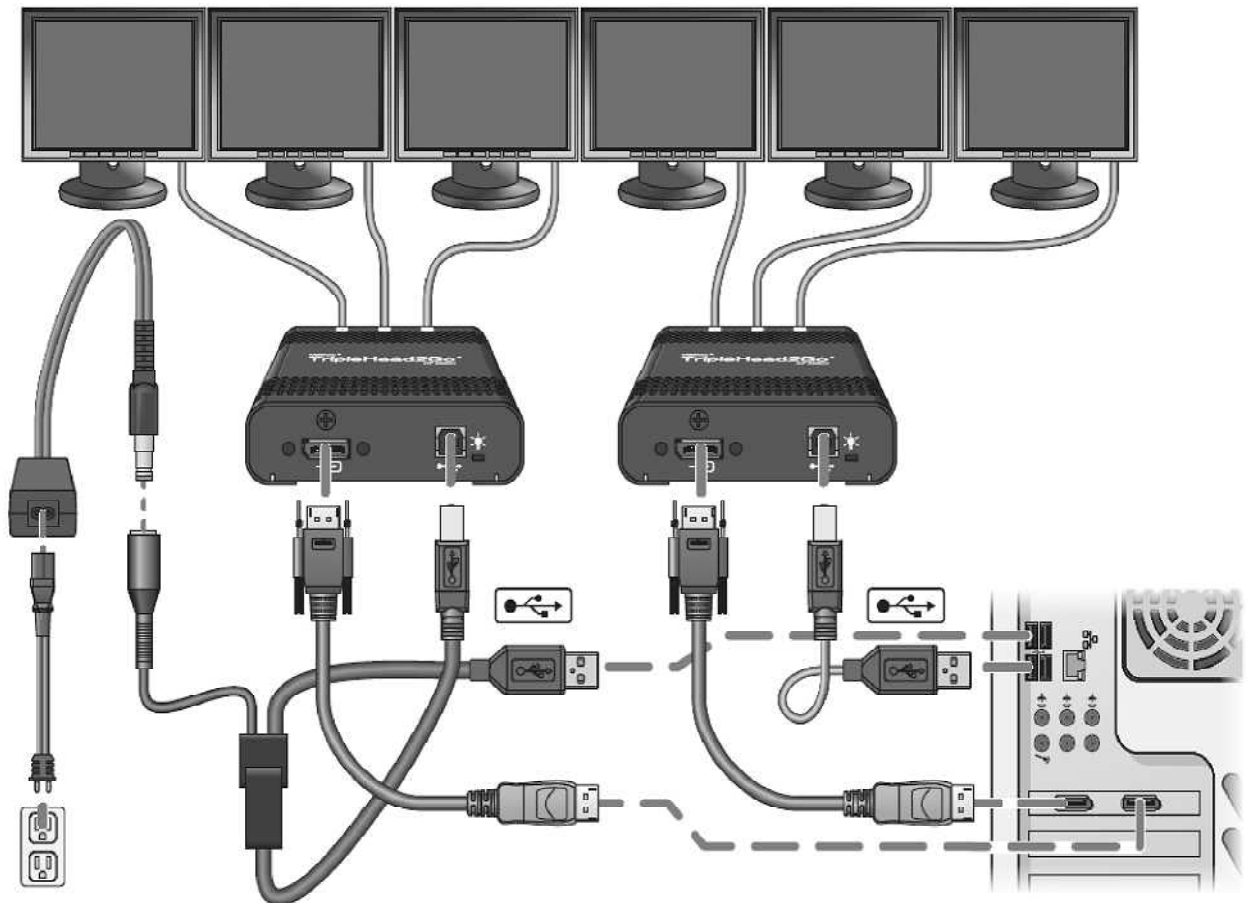
条件を満たしていない環境でご利用の場合、サポート対象外となりますので、予め、ご了承下さい。

[注意] マルチ GXM を構成する場合、2つのユニットのうち、片側のユニットについては、別売の外部電源ユニット (AC アダプター) が必要となります。

詳細につきましては、弊社までお問い合わせ下さい。

< 接続の概要 >

TripleHead2Go DisplayPort 版を例にモニターとの接続について解説します。 デジタル版 + デジタル版、 デジタル版 SE+ デジタル版 SE の場合でも接続方法は同様ですので、 下記の解説を参考に接続して下さい。



19 ページの【Step1】から【Step6】までの接続手順にしたがって、2 台目の TripleHead2Go を接続して下さい。【Step3】で Matrox 入力ケーブルを PC 本体のグラフィックスハードウェアの出力コネクタに接続する際、2 つ目の出力コネクタに接続して下さい。

6-4. USB ケーブル接続の確認

TripleHead2Go の USB ケーブル接続後、電源ランプが赤く点灯することを確認して下さい。PC が起動し、TripleHead2Go が正常に信号を受信するとランプの色が赤から緑に変わります。

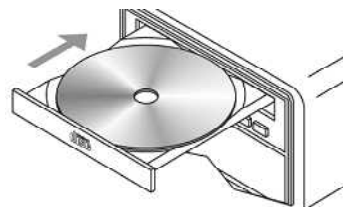
警告：USB ケーブルを接続し、給電を開始しても電源ランプが点灯しない場合は、直ちに USB ケーブルを抜いて本製品の使用を中止して下さい。そのまま放置すると火災の原因になります。また、付属の USB ケーブル以外は使用しないで下さい。故障の原因になります。

以上で TripleHead2Go の接続が完了しました。各コネクタが確実に固定されていることを確認した上で電源を入れて PC を起動して下さい。起動後、TripleHead2Go の電源ランプが緑に点灯している事を確認し、ソフトウェアのインストールに進みます。インストールについては、次項の「6-5. ソフトウェアのインストール」をご覧ください。

6-5. ソフトウェアのインストール

TripleHead2Go と各機器の接続が完了したら、次に TripleHead2Go を制御するためのソフトウェア「Matrox PowerDesk」のインストールを行います。ここでは、Windows7 環境に「Matrox PowerDesk」をインストールする方法について解説します。次の手順に従いインストールを行って下さい。尚、インストール作業を行う場合は、必ず、アドミニストレーター（コンピューターの管理者）権限を有するユーザー名で Windows にログインして作業を行って下さい。

- Step1** 本製品に添付の DVD を PC の DVD-ROM ドライブに挿入し、トレイを閉じます。Windows の「コンピュータ」から DVD-ROM が挿入されているドライブを開き、「Setup.exe」を実行して、インストールを開始します。

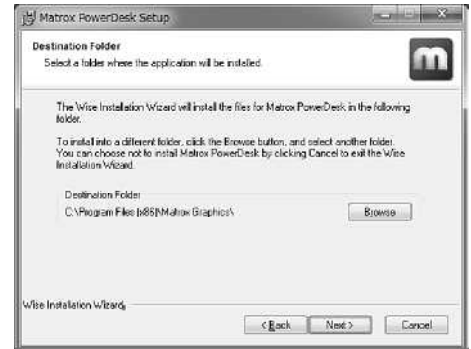


- Step2** インストーラーが起動すると右のような画面が表示されますので、[Next] をクリックして次へ進みます。

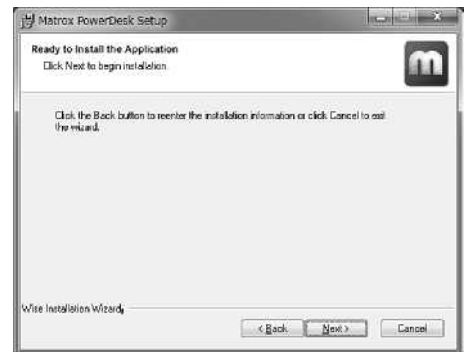


- Step3** 「Matrox PowerDesk」をインストールする場所を指定します。通常は、変更する必要はありませんので [Next] をクリックして次へ進みます。

何らかの理由で変更する必要がある場合は、[Browse] をクリックしてインストール場所を指定して下さい。

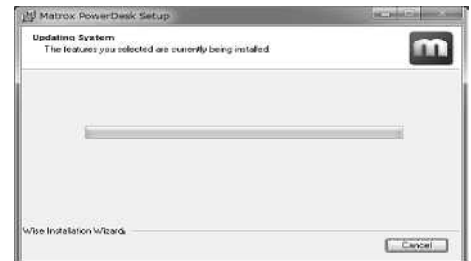


- Step4** インストールの準備が完了すると右のような画面が表示されますので、[Next] をクリックしてインストールを開始します。



- Step5** インストールが始まると右のような画面が表示される場合があります。[はい] をクリックしてインストールを続行します。

([いいえ] を選択すると、インストールを中止し、終了します)

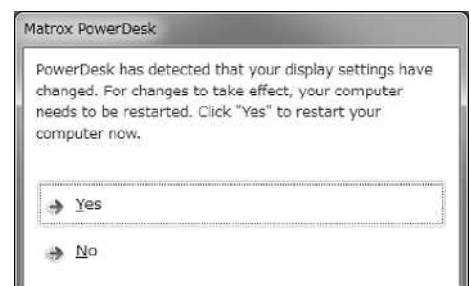


- Step6** インストールが完了すると右のような画面が表示されます。
「Start Matrox GXM Quick Setup」にチェックが入っていること確認の上、[Finish] をクリックしてインストールを終了します。

インストールに引き続き、TripleHead 2 Go の設定を行います。インストーラが終了すると自動的に「GXM Quick Setup」が起動しますので、次項をご覧ください、設定を行って下さい。



インストール完了後、システムの変更が必要な場合、右のような画面が表示され、システムの再起動を要求されます。その場合、「Yes」をクリックしてシステムの再起動を行って下さい。



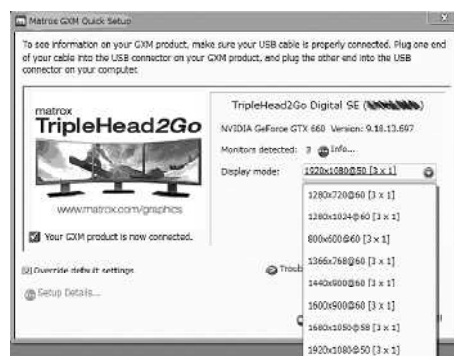
Step7 ドライバーのインストール完了後、右のような画面が表示され「Matrox GXM Quick Setup」が起動します。

「Matrox GXM Quick Setup」は、TripleHead2Goに接続されているグラフィックスハードウェア（GPU）及びモニターを自動的に認識し、最適な解像度に設定します。



任意の解像度を設定する場合は、「Override default settings」のチェックボックスにチェックを入れ、「Display mode」のプルダウンメニューから任意の解像度を選択します。設定が終わったら、「OK」をクリックして確定します。

解像度の設定は、「Matrox PowerDesk」からも行えます。



7. ソフトウェアのアンインストール

「Matrox PowerDesk」のアンインストール（削除）は、【スタートメニュー コントロールパネル プログラムと機能 プログラムのアンインストールまたは変更】（Windows7の場合）から「Matrox PowerDesk」を選択し、【アンインストール】をクリックして下さい。アンインストーラーが起動しますので、指示にしたがってアンインストールを行います。



8. Matrox PowerDesk の概要

「Matrox PowerDesk」をご使用頂くことにより、Matrox 製品の性能を十分に引き出すとともに、Matrox 社が提供する先進の表示機能をご利用頂けます。ここではTripleHead2Goの「Matrox PowerDesk」について概略を解説致します。

「Matrox PowerDesk」のメインメニューは、【スタートメニュー すべてのプログラム Matrox Graphics Matrox PowerDesk】もしくは、コンテキストメニューの「Launch Matrox PowerDesk」から起動して下さい。

ドライバーのバージョンによって設定の表記が異なる場合があります。

8-1. Matrox PowerDesk メインメニュー



Multi-Display Setup

モニターの解像度やマルチディスプレイの設定を行います

Desktop Management

デスクトップ表示に関する様々な設定を行います

Keyboard Shortcuts

キーボードショートカットを設定します

System Settings

Windows の「ようこそ」画面の表示を設定します

Administrator Options

Matrox PowerDesk に管理者機能を付加します

Help and Troubleshooting

オンラインヘルプ

About

Matrox 製品及び Matrox PowerDesk の情報を表示します

8-2. Multi-Display Setup



現状のディスプレイの設定状況が表示されます。モニターアイコンを直接操作することでマルチディスプレイの設定を構成することができます。

マルチディスプレイを設定した際、どのディスプレイをプライマリー（メインモニター）に設定するか選択します。

ディスプレイの解像度「Resolution」、色数「Color palette」を設定します。

TripleHead2Goの場合、解像度の後に [2x1] または、[3x1] の表示があるものを選択すると、TripleHead2Go に接続した2または、3台のモニターに跨ったデスクトップを構成することができます。メニューに設定したい解像度がない場合、の Mode Management で設定の追加・削除を行います。

また、DisplayPort 版・デジタル版 SE をご利用の場合、通常の解像度（解像度の後ろに [2x1] または、[3x1] の表示がないもの）を選択すると、接続した2つまたは、3つの画面に同一の内容（Clone Mode）が表示されます。（デジタル版の場合、モニター1にのみ表示されます。）

Favorites : ディスプレイの設定を保存・復元します。

[Save] ディスプレイの設定を保存します。

[Open] 予め保存しておいた設定を呼び出して、復元します。

GXM : GXM の各種設定を行います。

[Swap displays]

クリックする度にモニター1、モニター2、モニター3の画面の信号を入れ替えます。

[Start GXM quick setup]

GXM Quick Setup を起動します。

[Identify GXM monitors]

TripleHead2Go に接続したモニター上にモニター出力のステータス（表示位置・解像度等）を表示します。

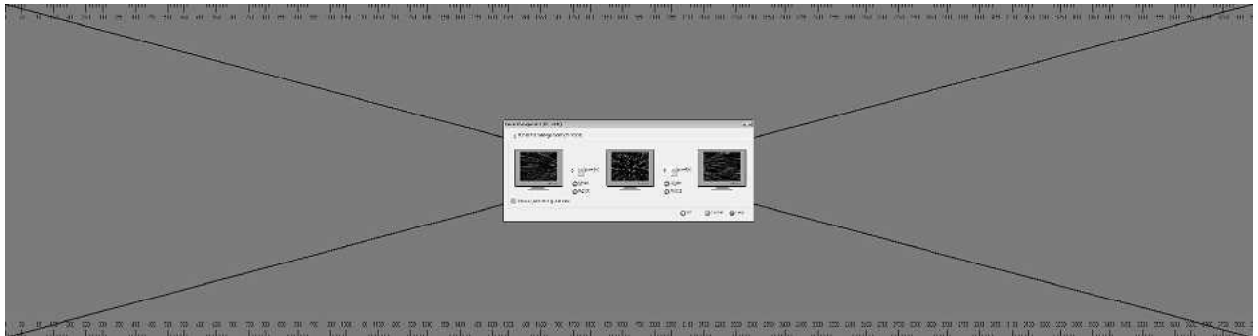
Bezel Management (for GXM): モニターのベゼル幅(フレーム部分)に合わせて画像の表示位置を調整することができます。

Bezel Management (for GXM)は、TripleHead モードでのみ利用できます。DualHead モードでは、ご利用頂けません。

「Use bezel management (for GXM)」と「show adjustment guideline」にチェックを入れてください。中央のモニターを基準として左右のモニタの表示位置を移動させます。3つのモニターに跨って表示されるガイドラインがスムーズに繋がるポイントに調整して下さい。



本機能を使用した場合、調整された表示幅に相当する分のモニター端部分が非表示（黒表示）となります。

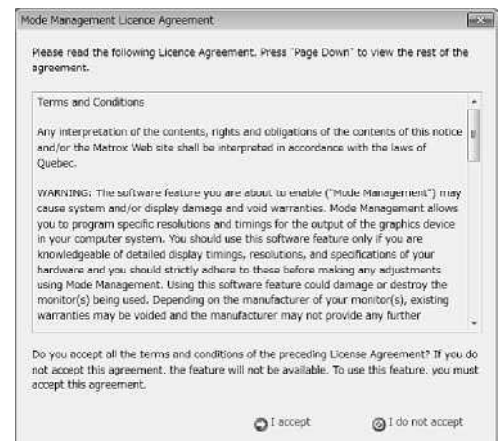


Mode Management：設定にない解像度の追加及び削除を行います。次の手順にしたがって解像度の追加・削除を行って下さい。

最初に「Mode Management」を選択した際に、メッセージ画面が表示されます。

内容に同意し、「Mode Management」をご利用頂く場合にのみ、[I accept] ボタンをクリックします。

* 初回使用時のみ [I accept] ボタンをクリックすると、次回からこのメッセージは表示されません。



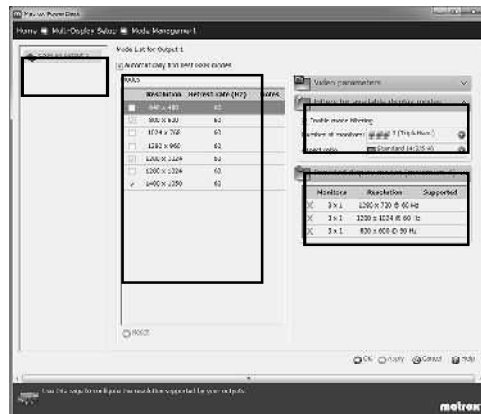
注意：接続したディスプレイがサポートしていない解像度を追加又は選択した場合、正常に表示出来ません。最悪の場合、モニターに損傷を与える可能性が御座います。ご使用に当たっては十分にご注意下さい。

尚、現在ご使用になられているモニターがどの解像度をサポートしているかについてのお問い合わせにはお答え出来ません。予めご了承下さい。

Step1 「Mode Management」の項目をクリックすると右のような設定画面が表示されます。

「Automatically find best GXM modes」のチェックボックスにチェックが入っていることを確認します。

の項目で、「GXM on output1」が選択されていることを確認します。



の「Provided display modes」の項目が、登録されているTripleHead2Goの解像度です。TripleHead2Goの解像度は、最大で4つまで登録できます。

新たに解像度を登録する場合は、4つのうち使用しない解像度にカーソルを合わせ、「X」をクリックし、登録を削除します。

希望の解像度を追加するには、の「Filters for available display modes」の項目で「Number of monitors」（モニターの数）とAspect ratio（4:3/5:4 or 16:9/16/10）を選択し、の「Modes」に表示された解像度の一覧から希望の解像度の左側のチェックボックスにチェックを入れます。

尚、TripleHead2Goの2画面分の解像度を登録する場合、「Number of monitors」は、「2（DualHead）」または、「3（TripleHead）」を選択して下さい。

設定が終了したら、[OK]または[Apply]をクリックして設定を確定します。システムの再起動を要求されますので、指示に従い、システムの再起動を行って下さい。

Step2 再起動後、改めて「Matrox PowerDesk」の「Multi-Display Setup」を開き、「Resolution」の項目に【Step1】で設定した解像度が追加されたことを確認して下さい。

解像度を選択して、「OK」または「Apply」をクリックして設定を確定します。



Identify display and outputs : モニター上にモニター出力のステイタス（表示位置・解像度等）を表示します。

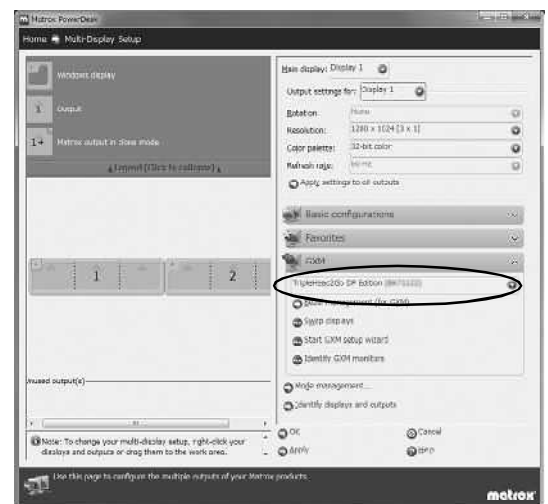
マルチ GXM サポート for TripleHead2Go

36 ページの「8-2. Multi-Display Setup」の手順にしたがって、2 台目の TripleHead2Go を設定して下さい。2 台目の TripleHead2Go を設定するには、予め、2 つ目の出力を有効にする必要があります。Windows の「ディスプレイ」「画面の設定」でセカンダリー出力（ ）を有効にしてから 2 台目の TripleHead2Go の設定を行って下さい。



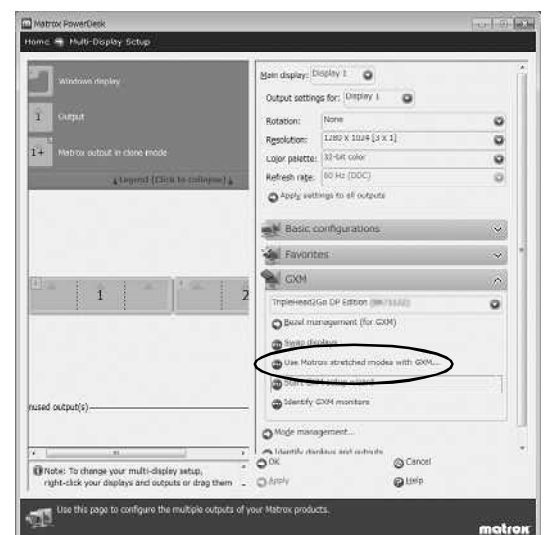
2 台の TripleHead2Go が接続されている場合、「Matrox PowerDesk」「Multi-Display Setup」「GXM」の項目で、プルダウンメニューから設定を行う TripleHead2Go を選択することができます。設定を行う TripleHead2Go をプルダウンメニューより選択して設定を行って下さい。

尚、Matrox M シリーズ以外のグラフィックスハードウェア（GPU）をご利用の場合、Windows 標準のマルチモニターモード（独立モード）¹のみのサポートとなります。

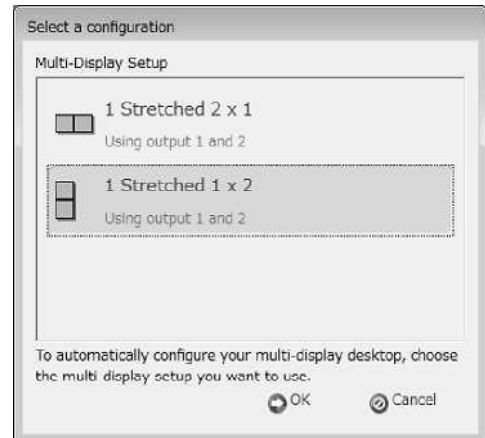


グラフィックスハードウェア（GPU）に Matrox M シリーズを使用したときにのみ、Matrox 独自のマルチモニターモードであるストレッチモード²（伸長モード）がご利用頂けます。

ストレッチモードを設定するには、「GXM」の項目から「Use Matrox stretched modes with GXM」をクリックします（Matrox M シリーズと組み合わせた時のみ、この項目が表示されます）。

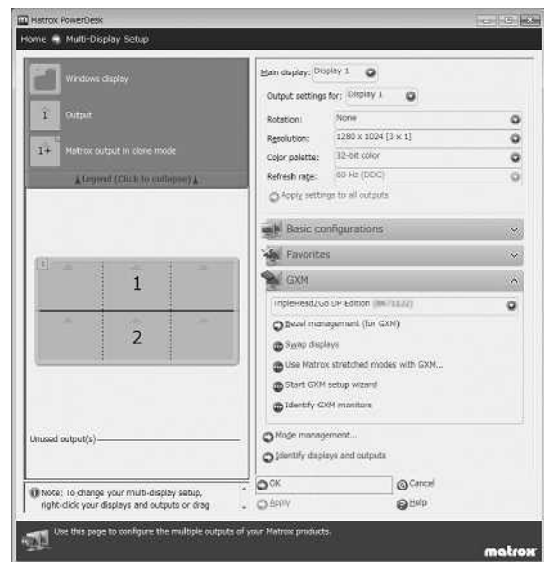


「Select a configuration」メニューから画面構成を選択します。「Stretched 2x1」は、TripleHead2Goの場合、横方向に6画面となります。「Stretched 1x2」を選択した場合、縦2画面、横3画面の6画面となります。画面構成を選択したら「OK」をクリックして設定を確定します。

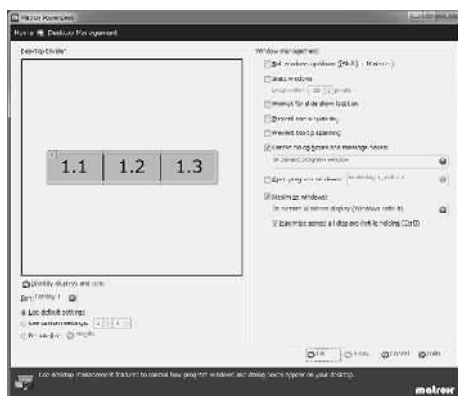


1 タスクバーや警告メッセージ等がモニター1 (プライマリモニター) にのみ表示され、セカンダリモニターは拡張領域として壁紙のみ表示される、Windows 標準のマルチモニターモード。

2 タスクバーはモニター1 (プライマリー) からモニター2 (セカンダリー) に跨って表示され、2台のモニターを合わせて1つのデスクトップ領域としてみなす、Matrox 独自のマルチモニターモード。



8-3. Desktop Management



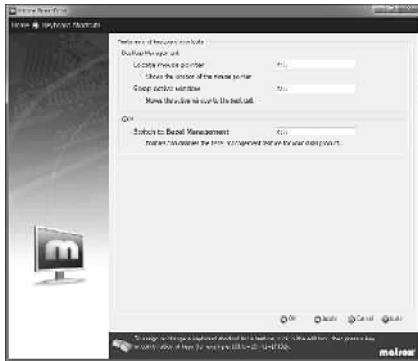
[Desktop Divider]

1つのWindows デスクトップを複数の領域に分割し、分割した各領域に下記の Desktop Management で設定したウィンドウやダイアログボックス等を表示させることができます。高解像度の大型モニターやワイドモニターを使用して複数のウィンドウを同時に表示する場合に最適です。

[Desktop Management]

マルチモニターを使用する際、プログラムウィンドウの表示位置の記憶やダイアログ/メッセージボックスの表示位置、ウィンドウ最大化時の表示位置等を設定することができます。

8-4. Keyboard Shortcuts



[Locate mouse pointer]

ディスプレイ上のどこにマウスポインターがあるか確認できるようにします。

[Swap active windows]

ディスプレイの設定を変更することなくアクティブウィンドウを任意のデスクトップに移動することができます。

[Switch to Bezel Management]

Bezel Management の有効 / 無効を切り換えます。

8-5. System Settings



Windows の「ようこそ」画面を任意のディスプレイ上に表示します。

8-6. Administrator Options



[Desktop Management]

Desktop Management に管理者権限の機能を付加し、任意のユーザーのみが設定を行えるようにします。

[Keyboard Shortcuts]

Keyboard Shortcuts に管理者権限の機能を付加し、任意のユーザーのみが設定を行えるようにします。

[Deployment Tools]

同種の Matrox 製品を複数のコンピューターにインストールする際、予めインストールされたコンピューターの設定ファイルを用い、同一の環境を構築します。詳細につきましては、オンラインヘルプをご覧ください。

8-7. Help and Troubleshooting

オンラインヘルプ及び Matrox 社のテクニカルサポートサイトへのリンクです。

8-8. About

インストールされている Matrox 製品と PowerDesk の情報を確認することができます。

9. トラブルシューティング

現象 TripleHead2Go を接続し、PC を起動してもモニターに何も表示されない

原因：正しく接続がされていない可能性があります。

対策：TripleHead2Go、PC、モニターがそれぞれ正しく接続されているか、また、各コネクタがしっかりと固定されているか確認して下さい。

対策：お使いのモニター、電源ケーブル、またはUSB ケーブルを再接続して下さい。

原因：TripleHead2Go がサポートしていない表示モードに設定されている可能性があります。

対策：TripleHead2Go がサポートしている表示モードに変更して下さい。

現象 TripleHead2Go がシステムから自動的に検出されない

原因：表示モードまたは、グラフィックスハードウェアがTripleHead2Goをサポートしていない可能性があります。

対策：TripleHead2Go がサポートする表示モードを選択しているか確認して下さい。

対策：互換性確認ツールを実行し、TripleHead2Go がサポートするグラフィックスハードウェアが使用されているか確認して下さい。

現象 電源ランプが全く点灯しない（消灯状態）

原因：USB ケーブルまたは電源ケーブルが正しく接続されていない可能性があります。

対策：USB ケーブルまたは電源ケーブル（別売）が正しく接続されているか確認して下さい。

原因：TripleHead2Go デジタル版のみ - 接続したUSBポートが電源供給に対応していない可能性があります。

対策：電源供給可能なUSBポートに接続されているか確認して下さい。また、現在使用していない別のUSBポートに接続してお試し下さい。

電源供給可能なUSBポートとは、2.5W（5VDC、500mAまで）が供給可能なUSBポートを指します。詳細につきましては、PC 本体の仕様をご確認下さい。

現象 Windows が起動しても電源ランプが赤く点灯したままになる

原因：TripleHead2Go がサポートしていない表示モードに設定されている可能性があります。

対策：TripleHead2Go がサポートしている表示モードに変更して下さい。

原因：TripleHead2Goがサポートしていないグラフィックスハードウェアが使用している可能性があります。

対策：互換性確認ツールを実行し、TripleHead2Go がサポートするグラフィックスハードウェアが使用されているか確認して下さい。

現象 TripleHead2Go を設定の後または、表示設定を変更した後、モニターに何も表示されない、または、画像が乱れてしまう

原因：サポートされていない表示モードを選択した可能性があります。

対策：いずれかのモニターで表示が可能な場合、Matrox PowerDesk から表示モードを変更して下さい。

対策：いずれのモニターでも表示が行えない場合、以下の方法で Windows の解像度設定の変更をお試し下さい。

- Windows を再起動します。
- Windows 起動前に [F8] キーを押して、「Windows 拡張オプションメニュー」（詳細ブートオプション）を起動し、「VGA モードを有効にする」（低解像度ビデオを有効にする）を選択して Windows を VGA モードで起動します。
- Windows 起動後、表示モードを変更します。

Windows 8/7

1. デスクトップ上で右クリックし、メニューから「画面の解像度」を選択します。
2. 「解像度」から伸張表示モードの解像度（例：2048*768）を選択し、「OK」をクリックします。

Windows Vista

1. デスクトップ上で右クリックし、メニューから「個人設定」「画面の設定」を選択します。
2. 「解像度」のスライダーを伸張表示モードの解像度（例：2400*600）に合わせ、「OK」をクリックします。

Windows XP

1. デスクトップ上で右クリックし、メニューから「プロパティ」「設定」を選択します。

2. 「画面の解像度」のスライダーを伸張表示モードの解像度（例：2400*600）に合わせ、「OK」をクリックします。

- Windows をシャットダウンして通常モードで再起動します。

現象	デスクトップがすべてのモニターに跨がって表示されない。（何も表示されていないモニターがある）
-----------	--

原因：伸張表示モードが選択されていない可能性があります。伸張表示モードを選択しないまたは、あまりに低い表示モードを選択した場合、デスクトップは、一部のモニター上にしか表示されない場合があります。

対策：以下の方法で伸張表示モードを選択します。

- Matrox PowerDesk のメインメニューを表示します。
- 「Multi-Display Setup」を選択します。
- 「Resolution」の項目から伸張表示モードを選択します。（「2x1」または「3x1」と表示されている項目が伸張表示モードとなります）

原因：ラップトップ PC の場合のみ - セカンダリー側のデスクトップが Windows 上で有効になっていない可能性があります。

対策：以下の方法でセカンダリー側のデスクトップを有効にしてください。

Windows 8/7

1. デスクトップ上で右クリックし、メニューから「画面の解像度」を選択します。
2. 「複数のディスプレイ」から「表示画面を拡張する」を選択し、「適用」をクリックします。

Windows Vista

1. デスクトップ上で右クリックし、メニューから「個人設定」「画面の設定」を選択します。
2. 無効になっている画面のアイコンを右クリックして「接続」を選択し、「デスクトップをこのモニター上で移動できるようにする」にチェックを入れ、最後に「適用」をクリックします。

Windows XP

1. デスクトップ上で右クリックし、メニューから「プロパティ」「設定」を選択します。
2. 無効になっている画面のアイコンを右クリックして「接続」を選択し、「デスクトップをこのモニター上で移動できるようにする」にチェックを入れ、最後に「適用」をクリックします。

現象 特定の解像度しか利用できない

原因：TripleHead2Go デジタル版のみ - TripleHead2GoのDVI入力コネクタは、グラフィックスハードウェアがDualLink-DVIに対応している場合にのみ利用可能です。SingleLink-DVIの場合、利用できる解像度に制限があります。

対策：グラフィックスハードウェアにDsub15コネクタが用意されている場合は、Matrox入力ケーブル（Dsub15 to Dsub15）を使って接続して下さい。

対策：グラフィックスハードウェアにDVIコネクタしか用意されていない場合は、DVI Dsub15変換コネクタ（別売）を接続し、Matrox入力ケーブル（Dsub15 to Dsub15）を使って接続して下さい。

SingleLink-DVIでTripleHead2Goと接続した場合、表示可能な解像度に制限があります。

現象 LCDモニターに接続時、表示がぼやけたり画面の一部にしか表示されない

原因：LCDモニターが対応している解像度よりも低い解像度を選択している可能性があります。スケーリング機能を装備したモニターの場合、スケーリングされることでぼやけたように見える場合があります。また、スケーリング機能を持たない場合は、画面の一部にしか表示されない場合があります。

対策：モニターの仕様を確認し、モニターが対応している最も高い解像度を選択して下さい。

対策：TripleHead2Go デジタル版のみ - アナログ（Dsub15）でモニターと接続している場合、PowerDesk上から「Adjust Image Quality」を実行して表示を調整して下さい。

現象 モニター上で色のバランスが悪い／画像が画面からはみ出してしまう

原因：異なる仕様のモニターを使用している可能性があります。

対策：接続する3台のモニターは、同性能・同仕様の製品を推奨します。

原因：モニター表示が適切に行われていない可能性があります。

対策：お使いのモニターの調整が必要かもしれません。モニターのマニュアルをご覧になり、正しく映るように輝度、コントラストなどを調整して下さい。

原因：コネクタの接続が適切に行われていない可能性があります。

対策：TripleHead2Go、PC、モニターがそれぞれ正しく接続されているか、また、各コネクタがしっかりと固定されているか確認して下さい。

原因：モニターの画質調整をする必要があります。

対策：お使いのモニターが自動調整機能を持っている場合、画質を調整するため、自動調整機能をお試し下さい。

現象 画像が乱れる（ティアリングが発生する）

原因：グラフィックスハードウェアが対応している解像度よりも高い解像度を設定している可能性があります。

対策：ティアリングが発生する解像度よりも低い解像度に設定して下さい。

対策：画面の色数が 32bit カラーに設定している場合は、16bit カラーに設定して下さい。

現象 プログラムウィンドウまたはダイアログボックスが表示されない

原因：ほかのウィンドウまたは、ダイアログボックスによって隠されている可能性があります。

対策：不必要なウィンドウまたは、ダイアログボックスを最小化して下さい。

原因：マルチディスプレイモードを使用している場合、正しく設定されていないデスクトップまたは、モニター上に表示されている可能性があります。

対策：接続したモニターとデスクトップが正常に動作していることを確認して下さい。

原因：プログラムウィンドウまたは、ダイアログボックスは、画面外に移動してしまった可能性があります。

対策：確認したいプログラムウィンドウが Windows のタスクバー内にある場合は、その上で右クリックして「最大化」を選択します。（「元のサイズに戻す」をクリックすると、プログラムのウィンドウが元の位置に戻ります。）

対策：手動でプログラムウィンドウやダイアログボックスを移動します。

- キーボードの[Alt]+[Space]を押します。
- ポップアップメニューが表示された場合は、[移動]をクリックします。ポップアップメニューが表示されない場合は、[M]（移動）を押します。
- 矢印キーのいずれかを一度押した後、希望の場所にウィンドウやダイアログボックスをマウスポインターを移動し、クリックします。

現象 3D ソフトウェアが動作しない

原因：2048*1536以上の解像度に設定した場合、ご利用のグラフィックスハードウェアによっては3D機能に制限がある可能性があります。

対策：ご利用のグラフィックスハードウェアの仕様を確認して下さい。

現象

ゲームアプリケーションが起動した後、正常に表示されない

原因：Matrox Surround Gaming Utilityを導入していない。

対策：Matrox Surround Gaming Utilityを使用することで正常に表示される場合があります。

対策：Matrox Surround Gaming Utilityの詳細については、Matrox社のウェブサイトをご覧ください。

< Matrox Surround Gaming Home >

<http://www.matrox.com/graphics/surroundgaming/en/home/>

10. 製品情報

	TripleHead2Go デジタル版	TripleHead2Go DisplayPort版	TripleHead2Go デジタル版SE
サポートOS	Windows Server 2003, Windows Server 2008, Windows XP Windows Vista, Windows 7, Windows 8		
サポート解像度*	3840*1024@60Hz** 3072*768@60Hz 2400*600@60Hz 1920*480@60Hz	4080*768@60Hz 3840*1024@60Hz 3072*768@60Hz 2400*600@60Hz	4080*768@60Hz 3840*1024@60Hz 3072*768@60Hz 2400*600@60Hz
入力コネクタ	1 x DVI-DL または、1 x Dsub15	1 x DisplayPort	1 x DisplayPort
出力コネクタ	3 x DVI-I	3 x DisplayPort	3 x DVI-D
アナログモニター サポート	○※1	—	—
デジタルモニター(DVI) サポート	○	○※1	○
DisplayPortモニター サポート	—	○	○※1
マルチGXMサポート	○	○	○
クローンモード サポート	—	○	○
HDCP互換	—	—	○
外寸 (cm)	11.3 x 14 x 2.8	8.9 x 9.7 x 2.8	13.34 x 6.35 x 2.8

* Matrox PowerDeskに初期登録された解像度です。その他の解像度につきましては、Matrox社のウェブサイトをご確認下さい

** Dsub15または、DualLink DVIでTripleHead2Goと接続した場合にのみサポートします。

※1 別途、変換アダプター(別売)が必要となります。

< 注意 >

- ・ご使用頂ける最大解像度はグラフィックスハードウェア (GPU) に依存します。最新の互換性確認リストは、下記のウェブサイトでご覧いただけます。
(http://www.matrox.com/graphics/en/support/gxm_main)
- ・使用可能な解像度、リフレッシュレートは、モニター及びモニター設定により変わります。モニターの仕様をご確認下さい。
- ・TripleHead2Go デジタル版のみの制限 - TripleHead2GoのDVIインプットコネクタは、グラフィックスハードウェアがDualLink-DVIに対応している場合にのみ利用可能です。DualLink-DVIに対応していない場合、利用できる解像度に制限があります。
- ・TripleHead2Go デジタル版のみの制限 - SingleLink-DVIに対応したグラフィックスハードウェアを使用した場合、DualHeadモードの最高解像度は、2048*768 @ 60Hz、TripleHeadモードの最高解像度は、2400*600 @ 60Hzとなります。
- ・グラフィック機能を統合した一部のインテル社製チップセットを搭載したシステムでは、サポートしない場合があります。
- ・2048*1536以上の解像度に設定した場合、3Dグラフィックス機能が利用できないことがあります。詳しくは、各グラフィックスハードウェアの仕様をご確認下さい。
- ・TripleHead2Go DisplayPort版のみの制限 - クローンモードにおいて、サポートされる最大解像度は、DisplayPort出力の場合は、2560*1600、DVI出力の場合は、1920*1200となります。
- ・TripleHead2Go デジタル版SEのみの制限 - クローンモードにおいて、サポートされる最大解像度は、1920*1200となります。
- ・グラフィックスハードウェア及びデバイスドライバーの組み合わせによっては、利用できる解像度に制限がある場合があります。詳細については、グラフィックスハードウェアの仕様をご確認下さい。
- ・本製品の使用にあたっては、同性能、同仕様のモニターのご利用を推奨します。解像度の違うモニターを使用した場合、解像度の低いモニターの設定にあわせて解像度が制限される場合があります。

- ・本製品を使用中、モニターのソフトウェアベースのOSD (On Screen Display) を利用しての画像調整が行えない場合があります。
- ・TripleHead2Goを使用中に数秒間、画質調整の為、画面がブラックアウトすることがあります。
- ・対応していない解像度を設定した場合、正常に表示されないことがあります。
- ・対応していないリフレッシュレートを設定した場合、画面に何も表示されないことがあります。



ジャパンマテリアル株式会社
グラフィックスソリューション事業部
<http://www.jmgs.jp/>